

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	土木総務費事務管理事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	01	01	02	01
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課					
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	主管課長	鈴木 和男					

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	道路の維持業務を円滑に執行する。	意図	道路の維持管理事務及び作業に必要な事務経費の効率的な執行を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路維持補修等、維持管理事務遂行に必要な各種事務。 ・事務用及びOA用、現場用消耗品等の事務管理。 ・設計積算PC機器及びソフト、複写機等の他、道路保険・路上放置車両・手数料等の事務管理。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法に基づく適正管理。 ・TX関連区画整理事業等の進展に伴い、管理する道路延長が飛躍的に増大するため、メンテナンスや事故対応に係る事務量も増加する。 			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標で表すことができない定性的な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の事務管理に係る各種事業を支える必要な事務に係る経費を適性に執行し、各種事業を円滑に進めた。 					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト	平成24年度	平成25年度	平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・道路維持管理事業等の各種維持管理事業が円滑に執行されている。 ・業務遂行に伴い、関係機関との協議に必要な資料等の需要が増加した。 ・正規職員の時間外勤務を減少させる為、再任用職員及び臨時職員を配置した。 			
事務事業の総コスト(a=b+c)	10,835,695	10,472,335	10,936,417				
事業費(b)(円)	5,093,295	4,882,735	5,409,004				
うち一般財源	5,093,295	4,882,735	5,409,004				
職員給与費(c)(円)	5,742,400	5,589,600	5,527,413				
人役・職員(人)	0.80	0.80	0.80				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）				コストの削減	B 削減の余地がややある

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H26)の改善計画	・コピー用紙使用及び現場用消耗品の削減に努める
今年度(H26)に実施した取り組み	・内部会議で使用する資料を共有すると共にPCを活用しコピー枚数の削減に努めた。

取り組みの課題	・情報提供等による資料作成等の事務が今後も増加する。
今後の改善計画	・書類の電子化及び作成数の確認を行う。